

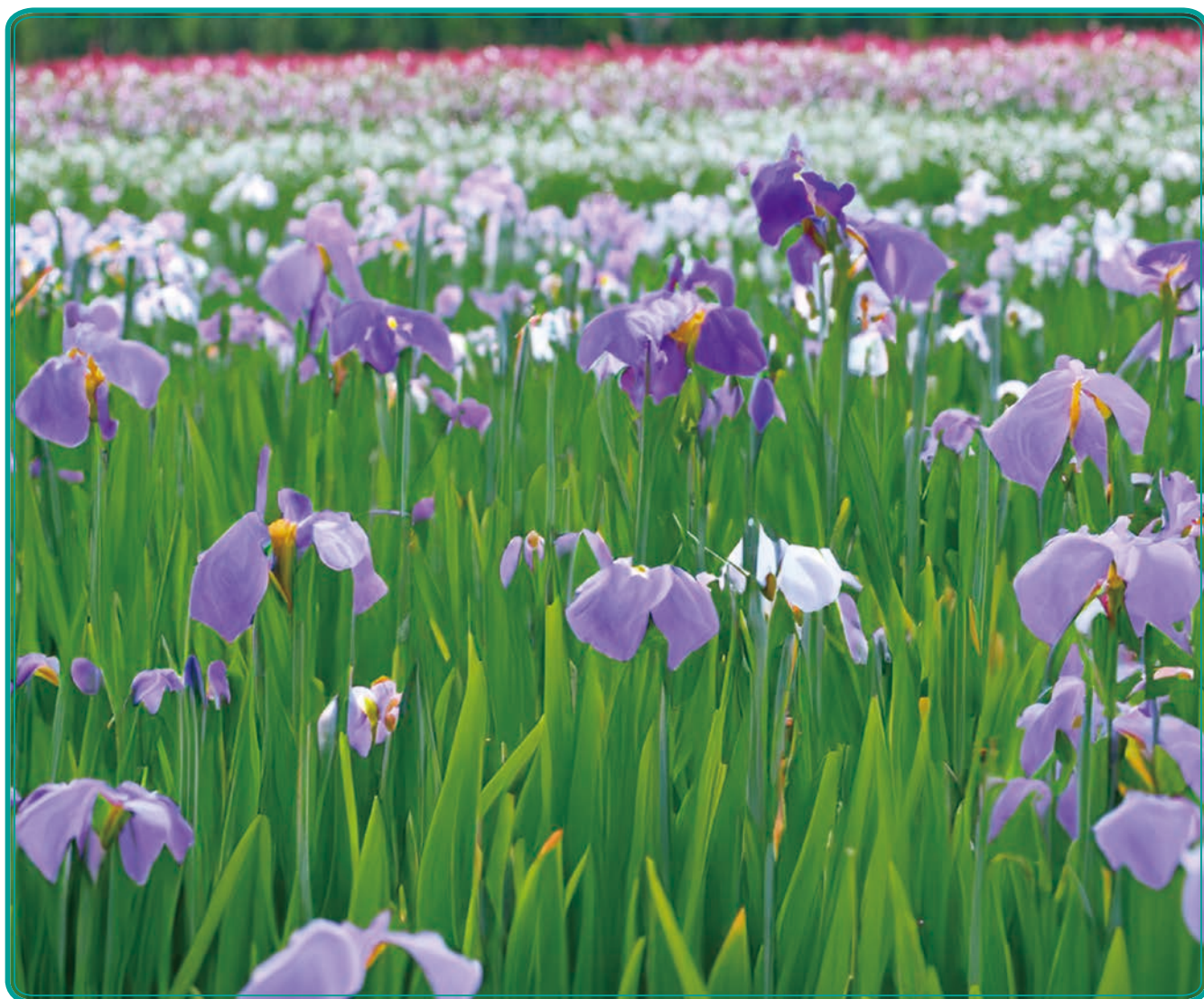
一般社団法人 千葉県理学療法士会 NEWS



2024年6月
第234号

もくじ

報 告.....	2
各部局県士会活動案内・報告	3
お知らせ.....	9
編集後記.....	12



URL : <http://www.chiba-pt.org/>

県士会ニュース代表メールアドレス : t.kouketsu@asunarogroup.jp

◆ ニュース原稿メ切 ◆

No.235 8月号 (7月下旬～8月上旬着) ✕切 6月30日
No.236 10月号 (9月下旬～10月上旬着) ✕切 8月31日
No.237 12月号 (11月下旬～12月上旬着) ✕切 10月31日

No.238 2月号 (1月下旬～2月上旬着) ✕切 12月31日
No.239 4月号 (3月下旬～4月上旬着) ✕切 2月28日
No.240 6月号 (3月下旬～4月上旬着) ✕切 4月30日

❖報 告❖

☎話そう！つながろう！

一般社団法人 千葉県理学療法士会
公益事業局担当副会長 小 川 明 宏



新年度が始まって、早くも2カ月が経とうとしております。皆様におかれましては、職場が変わったり立場が変わったりした方もいれば、6月からのトリプル改定への対応に追われたりと、それぞれにお忙しい日々を過ごされているのではないのでしょうか。そんな時だからこそ、相談できる人がそばにいることは大切なことであると思います。

私が公益事業の担当副会長を拝命してから、早くも1年が経過しました。公益事業局の各部の活動は多岐に渡りますが、その活動は決して一人で行えることなく、多くの部員が協力し合いながら一つの事業を執り行い、サポートし合っています。私も公益事業活動について様々なことを、局長をはじめ担当理事や各部長に相談します。相談することで、自分とは違った視点や考え方を知ることができて、多くの気づきを得ることが出来ます。また、このような県士会活動を通じて関わる機会を持つことができた方々には、ちょっとした日常業務の相談なども行うことができるため、県士会でのつながりは本当に有り難く思います（この点は私が図々しいだけかも知れませんが……）。

今年度で開催される第43回関東甲信越ブロック理学療法士学会は、千葉県士会により執り行われ、第30回千葉県理学療法学会と合同大会となります。テーマは「話そう！つながろう！理学療法」であり、まさに会員一人一人がつながり、理学療法について大いに語り合える学会大会にしたいと考え、実行委員会が一丸となって準備を進めております。ここ最近は会議や学会・研究会などもオンラインでの開催も多くなりましたが、本学会は対面でのやり取りが生み出すつながりや温度感を大切にしたいと考え、対面での開催に拘っております。是非、皆様奮ってご参加していただき、発表を通じて多くの方々と交流し、つながりを創っていただければ幸いです。そして、学会の運営にも関わりたいという方がいらっしゃいましたら、公募も検討しておりますので県士会のホームページなどの学会インフォメーションをご確認ください。皆様と理学療法について大いに語り合いながら、素晴らしいつながりを創り、最高の学会にできればと思います！



❖各部局県士会活動案内・報告❖

📌生涯学習局 報告

【生涯学習制度について】

生涯学習局 局長 小林 好信

実地研修の早期修了と自施設での症例検討会の開催が全国的にも課題となっており、皆さまの所属施設におかれましても、ぜひご協力をお願いいたします。

【卒前卒後教育連携推進委員会より】

生涯学習局 局次長
卒前卒後教育連携推進委員会 委員長
竹内 真太

卒前卒後教育連携推進委員会では、日本理学療法士協会プログラム版臨床実習指導者講習会の開催を支援しています。2023年度は県内養成校によって10回の講習会が開催され、424名の方が修了しました。2024年度も同数の開催が予定されています。開催予定や申し込み条件は千葉県理学療法士会ホームページの臨床実習指導者講習会のページから確認ができます。臨床実習指導者講習会は、実務経験4年以上の理学療法士が受講可能です。自身の教育スキルのアップや、後進の育成のために、是非、受講をお願いします。

【前期研修部より】

前期研修部 部長 高原 剛

皆様のご助力のおかげをもちまして、今年度も新人歓迎セミナーを開催することができました。今後も日本理学療法士協会への入会、前期研修の履修促進のためにもお力添えいただけると幸いです。現在、前期研修の履修状況として、実地研修の履修率が低く推移しております。施設管理者の先生方は、対象の先生への履修の促し、前期研修履修中の先生方は施設管理者の先生へ履修のご相談をしていただけたらと存じます。前期研修部では課題等を調査しながら、広報の方法など改善策を検討し皆様の履修促進につながるよう尽力して参ります。

【後期研修部について】

後期研修部 部長 池田 一樹

2024年度の士会主催症例検討会（後期研修カリキュラムE：領域別事例）は、6回開催予定です。E-1神経系（8/31、12/11）、E-2運動器系（7/17、11/8）、E-3内部障害系（9/19、2/21）の各領域を2回ずつ予定しています。詳細は千葉県理学療法士会ホームページの「生涯学習・後期研修」をご覧ください。例年、発表者確保に難渋しておりますので、後期研修履修中の方はぜひこの機会に症例発表のご検討をお願いいたします。会員所属施設主催（士会承認）症例検討会など症例検討会に関する質問などございましたら、各ブロックのコアメンバー・後期研修部員に気兼ねなくご相談ください。

【企画研修部について】

企画研修部 部長 室井 大佑

企画研修部の2024年度の士会主催更新研修会として、脊髄損傷（8/9）、脳血管障害（8/23）、呼吸（11/23）、データサイエンス（未定）、運動器疾患（未定）をテーマとして5回程度実施する予定です。今年度はすべて県士会主催となりますので、どの研修会にもご参加いただけます。また一部、業務後にも参加しやすいようなスケジュールでの開催なども検討しております。詳細な日程や内容に関しては、千葉県理学療法士会ホームページにアクセスし、「士会主催研修会」の情報を随時チェックするようにしていただければと思います。

📌学術局 報告

【研究支援委員会より】

研究支援委員会 委員長 森下 勝行

研究支援委員会は、会員の学術・研究活動を支援し促進させるべく作られた委員会です。具体的には「セミナーの開催・動画配信」と「研究助成金」の支援を2本の柱として活動しています。

セミナーでは、研究を円滑に進めるための様々なテーマを企画しています。2024年度のセミナーは対面・オンライン含めて計5回、動画配信は計6本を予

定しています。研究助成は6～7月に募集を行う予定です。

研究支援事業の詳細については、県士会ホームページに順次公開していきます。セミナーならびに研究助成のお申し込みを心よりお待ちしております。

【研究倫理委員会より】

研究倫理委員会 委員長 三 和 真 人

2024年度研究倫理審査会の予定は、定例年4回（7月25日、9月26日、11月28日、1月30日）に、申請数と再審議などにより臨時2回です。昨年度の審査数3件でしたが、再審査があったため、計6回の審査を数えました。定例審査の開催を原則とします。なお、審査予定の3週間前までに申請書の提出をお願いいたします。

【理学療法士講習会推進委員会より】

理学療法士講習会推進委員会 委員長
藤 井 顕

2024年度理学療法士講習会は、「臨床におけるコミュニケーション教育」を開催する予定となります。また、委員会では士会主催の研修会として、9/7には「臨床を豊かにする臨床運動生理学の基礎—運動に対する生体反応の科学とリスク管理—」、他には「人工呼吸器の苦手を克服する研修会」「心不全への理解とリハビリテーション・疾病管理」を開催する予定です。詳細については、決定後マイページに掲載いたします。皆様の参加を心よりお待ちしております。

☑公益事業局 報告

◎職能局ワークライフバランス部 研修会報告

「医療現場でのメンタルヘルス対策～

声掛けとコミュニケーションからはじめよう～」

矢 部 綾 子

近年、職場においてメンタルヘルスに不調を来す人が増加傾向にあると言われています。

厚生労働省は、メンタルヘルス不調を、「精神及び行動の障害に分類される精神障害や自殺のみならず、ストレスや強い悩み、不安など、労働者の心身の健康、社会生活及び生活の質に影響を与える可能性のあ

る精神的及び行動上の問題を幅広く含むもの」と「労働者の心の健康保持増進のための指針」で定義しています。

自身のセルフケアはもちろんのこと、不調をきたしている職員へ、上司や同僚としてどのように接したらよいかと悩む声も度々聴かれます。

そこで、職能局ワークライフバランス部では、2024年2月24日（土）、千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任教授・センター長の吉村健祐先生を講師としてお招きし、職場における精神的に不安定なスタッフへの関わり方や対応について、オンラインでの研修会を開催しました。

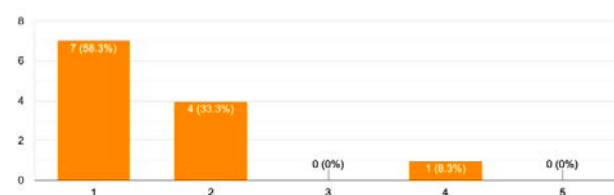
講師の吉村先生は、医療政策、公共健康、産業保健、精神保健を専門とされ、メンタルヘルス対策として具体的に何をすればよいかについて、事例を通して、非常にわかりやすく解説してくださいました。

なかでも、1. 復職支援 2. 上司対応のスキル 3. 体制構築について、それぞれのポイントや実践的な内容を学ぶことができました。

また、メンタルヘルス対策活動の原則の1つ、産業医・衛生管理者、事業場外資源、管理監督者（上司）、当事者が役割分担をしつつ連携すること、「1人でやらない」ことの重要性を強調されていました。

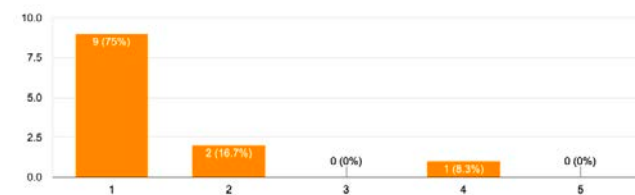
研修会後に事後アンケートを実施しました。結果の一部ですが、以下のような結果となりました。

2 今回の研修は、実際に現場で活かせるような内容でしたか？
12件の回答



「既知の内容が多かった印象でした」というお声をいただきましたが、大半の方より「具体的事例を挙げてください大変わかりやすかった」「管理職としてまずは指導記録を付けてみようと思いました」「普段使用する言葉で説明されていたので、わかりやすかったです」など研修が日常業務に活かせるのだという、前向きなご意見を多くいただきました。また事前アンケートを実施し、それを反映した研修を実施して下さったこともあり、満足度が高いという結果になったのではと考えています。

1 研修の満足度について教えてください
12件の回答



このような研修会やワークショップを通じて、管理職や職場全体がメンタルヘルスに対する理解を深め、職場環境等の改善やメンタルヘルス不調者への適切な対応及び体制構築に寄与できれば幸いです。

研修会にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

☒一般社団法人千葉県理学療法士会

●令和5年度 第14回理事会 議事録

日 時：令和6年3月8日（金）19時00分～21時00分

場 所：ハイブリッド開催（対面：千葉市文化センター・WEB会議）

出席者：〈理 事〉田中康之、竹内弥彦、高橋 聡
小川明宏、松田 徹、大住崇之
藤井 顕、高杉 潤、中村亮太
三和真人、小林好信、森下勝行
深田 亮、竹内真太、川村雄輔
森田悠介

〈部 長〉福田大樹、高木秀明、瀬瀬琢磨
太田直樹、川原聡子、松尾 洋
御代川英己、池田一樹
大山隆人、大塚 剛、畠中良輔
山崎 敦、室井大佑

〈委 任 状〉薄 直宏、桑江 豊、渡辺政基

〈監 事〉西山晴彦、松川基宏、児玉美香

〈相 談 役〉宮前信彦、吉田久雄

〈委 員 長〉内村 元

〈事 務 局〉奥村龍之

〈書 記〉菊池俊明

1 報告

1) 会長報告及び三役局長会議報告

田中会長より2月9日から本日までの行動概要及び、三役局長会議にて議案調整等行われたことについ

て報告された。

2) 事務局会議報告

事務局より以下について報告された。

①県士会ニュース4月進捗

②ホームページリニューアル進捗

③東葛北部ブロックでの協会アプリ、メルマガ配信トライアル

3) 関東甲信越ブロック生涯学習局会議参加報告

令和6年2月5日に関東甲信越ブロック10都県士会における生涯学習担当者の会議が開催され、議案については各都県士会での生涯学習システムに関する情報交換（現状の課題や工夫など）が行われたことが報告された。

4) 公益事業局報告

公益事業局より以下について報告された。

①推進リーダー（県士会指定事業）実施報告（令和6年2月16日）

②公益事業局会議報告

③有料アカウントやPCソフト等の契約、購入について検討

5) WLB部研修会報告

WLB部研修会について、令和6年2月24日にZoom開催（オンデマンド有）で実施され、以下について報告された。

テーマは医療現場でのメンタルヘルス対策～声かけとコミュニケーションからはじめよう～。

講師は、吉村健祐先生（千葉大学医学部附属病院特任教授・センター長）。参加申し込みは35名であった。

6) 職能局にて安全衛生活動に関する研修会の開催について

職能局主催研修会の実施について、以下の内容を報告された。

内容：安全衛生活動に関わる理学療法士について（仮）
日時：令和6年6月5日（水）19：00～20：30

講師：三浦 創氏（医療法人社団 輝生会）

※現在日本理学療法士協会 職能推進課へ出向中
開催形式：WEB

7) 部長・委員任命に関する事務手続きについて

各局部会の委員および部長の任命に関する運用および事務手続き方法について、報告された。

8) 卒前卒後教育連携推進委員会_養成校ネットワーク会議開催報告

令和6年1月31日に県内の12養成校の代表者を招集し、2023年度養成校ネットワーク会議を開催されたことについて報告された。

9) 卒前卒後教育連携推進委員会_新規委員追加報告

卒前卒後教育連携推進委員会の委員として、新たに以下の理事を推薦したことについて報告された。

新規委員：大住崇之氏（千葉県士会理事・けやきトータルクリニック）

10) 第43回関ブロ準備委員会報告

令和6年2月17日、関東甲信越ブロック士会長会議にて43回学会の進捗報告及び、42回学会、44回学会について報告された。

2 協議事項

1) 令和6年度事業計画・予算案について

令和6年度事業計画・予算案について協議され、賛成多数にて承認された。

なお、パソコンの購入費や有料アカウント等については今後三役局長会議で協議し、理事会にて審議する予定。

2) 育休割引の検討

日本理学療法士協会では1日でも育休を取得すると年会費を2,000円に減額としており、千葉県士会でも育休割引を導入する方向で多くの賛同を得た。育休割引取得の条件や会費等については、日本理学療法士協会の運用を確認しつつ検討し、5月までには決定する。今後は、2024年6月開催予定の総会での承認を受けて運用を目指す。

3) 会員向け郵送物効果判定のためのアンケート実施について

HP、協会アプリ、会員用のメルマガなど情報配信ツールの整備が整う中、これまで行ってきた年2回の会員向け郵送物の継続の必要性を検討する目的で、効果判定のためのアンケートを実施することについて協

議され、多くの賛同を得た。

4) 2024年度部局・委員会主催研修会の企画研修部との共催によるポイント・点数付与について

部局・委員会主催研修会に対するポイント・点数付与に関して、企画研修部との共催とした場合の開催要件について、「更新研修会（共催）マニュアル（仮）」について協議された。

5) 第59回日本理学療法学会研修大会in東京での講師依頼について

第59回日本理学療法学会研修大会in東京におけるシンポジウムの講師について、福田大樹氏（障がい者スポーツ支援部長）が推薦され、多くの賛同を得た。

3 審議事項

1) 認定スクールトレーナー第1回養成講習会受講者推薦について

認定スクールトレーナー第1回養成講習会受講者推薦について、高木秀明氏（障がい児・者支援部 部長）を県士会枠として推薦すること、松尾洋氏（業務推進部 部長）が公募枠で参加が確定した場合は、県士会として参加費用負担を行うことが審議され、賛成多数にて承認された。

2) 香取海匝ブロックブロック長交代について

今年度で宮内ブロック長退任のため、次年度より次期ブロック長として、松原真紀氏（香取海匝ブロック事務局長 九十九里ホーム病院）が推薦され、賛成多数で承認された。

4 その他

1) 日本理学療法士協会代議員選挙について

代議員立候補者は11名（定員13名）であった。定数に満たないため、代議員2名、補欠4名についてはホームページ等での告知後、3月18日までに会長が選任する予定。方法等については会長一任とすることで確認された。

次回、令和6年度第1回理事会

日時：令和6年4月12日（金）

会場：WEB会議

以上

●令和6年度 第1回理事会 議事録

日 時：令和6年4月12日（金）19時00分～21時10分

場 所：WEB会議

出席者：〈理 事〉田中康之、薄 直宏、高橋 聡
小川明宏、松田 徹、藤井 顕
高杉 潤、中村亮太、三和真人
小林好信、森下勝行、大住崇之
深田 亮、竹内真太、川村雄輔
桑江 豊、渡辺政基

〈委 任 状〉竹内弥彦、森田悠介

〈監 事〉西山晴彦、松川基宏、児玉美香

〈委 員 長〉内村 元

〈事 務 局〉奥村龍之、清水一生

〈書 記〉菊池俊明

1 報告

1) 第29回学術大会の終了報告

宮内大会長より第29回千葉県理学療法学術大会について、以下のとおり報告された。

令和6年3月3日、会場は国際医療福祉大学成田キャンパスにて、28回大会同様に対面開催に加えてオンデマンド参加も可能としたハイブリッド開催を実施した。

一般演題は103演題。対面参加者数は574名、オンデマンド参加者477名の計1,051名の参加があった。なお、他県士会からも250名の参加があった。

2) 会長報告及び三役局長会議報告

田中会長より、今期の課題と今後の方針について示された（①情報配信の在り方検討、②各規約の見直しと公開、③入会率低下の歯止め、④産業保健・学校保健の取り組みの実施、⑤県士会としての政策提言活動の強化、⑥財務管理体制の見直し）。併せて3月8日から本日までの行動概要及び、三役局長会議にて議案調整等行われたことについて報告された。

3) 事務局会議報告

事務局より以下について報告された。

- ①ホームページリニューアル進捗（4月よりホームページが刷新されたことについて）
- ②部長・部員・局員の任命規程の運用についての進捗
- ③3月26日地域活動支援本部会議関連

④拡大理事会の開催方法について

4) 公益事業局報告

公益事業局より以下について報告された。

- ①推進リーダー（県士会指定事業）報告
- ②スポーツ支援部の予算について（不足分35万円を補正予算にて対応）
- ③障がい者スポーツ ボッチャセットの貸し出しについて

5) 認定スクールトレーナー第1回養成講習会開催の一般公募選抜者に対する必要経費の助成について

選抜者の中で、取得後に県士会での事業実施や、県士会へ人材派遣要望などがあった際に、活動に協力してくれることを条件に、受講費（¥33,000）・登録料（¥10,000）を県士会で負担することについて報告された。

6) 関東甲信越ブロック生涯学習局会議参加報告

学術局、広報局、渉外局、事務局等、各局の検討内容について報告された。

7) 役員安否確認メール訓練について

理事会開催後に実施することが報告された。

8) 将来構想検討委員会開催報告

ブロック活動、養成校との連携、組織としてのルール整備、中堅層への県士会の参加について等の議題について報告された。

9) 令和5年度優秀賞、令和6年表彰式について

令和5年度の各養成校の優秀賞の表彰対象者について報告された。永年勤続表彰、功労賞対象者については、調査を開始することが報告された。

2 協議事項

1) ブロックでの協会アプリ、メルマガ運用検討について

配信頻度（2回／月）と記事の締切（毎月1日・15日）等について検討された。ブロック向け説明会は5月27日の地域活動支援本部ブロック長合同会議で行う予定。

2) 部やブロックを跨いだ物品の貸与について

管理方法等について検討され、今後は各局長レベルで検討を継続することになった。

3) ニューレジリエンスフォーラム全国大会参加の件

以下の日時、場所で行われるニューレジリエンスフォーラム全国大会について、周知方法や申し込み方法について検討された。

日時：2024年5月30日（木）15時～17時

場所：日本武道館

3 審議事項

1) 年会費育休割引について

年会費育休割引について、以下のとおり賛成多数にて承認された。

①導入目的

退会者、休会者を減らすことと、また会員の福利厚生の実現とする。

②制度詳細

育休割引制度に関する規程：日本理学療法士協会に準ずる

申請できる育休期間：日本理学療法士協会に準ずる

金額：2,000円／年（現状では7,000円減額）

2) 令和6年度予算案の修正について

以下の内容について、賛成多数にて承認された。

①選挙準備基金、災害対策確保基金の設置

②事務局員人材確保基金の増額

③60周年記念事業準備金の設置

3) 事務所管理関連の規定についての承認

以下の規定について、4月19日までに特に意見がなければ承認とすることが確認された。

- ・就業規則修正案
- ・パート就業規則修正案
- ・在宅勤務就業規則案
- ・在宅勤務者誓約書案

4) 企画研修部との共催による2024年度部局・委員会主催研修会のポイント・点数付与について

以下の企画研修部共催要件について、賛成多数にて承認された。

- ・開催時間は90分以上（会員所属施設主催更新研修会と区別するため）

参加者に付与されるポイント・点数は、開催時間分となる

- ・1人の講師が30分以上講義をすること
- ・講師は、理学療法士の場合、日本理学療法士協会の会員（休会者および会員権利停止者は除く）であり、認定・専門理学療法士かつ千葉県士会員であること。他職種である場合も、基本的には理学療法士の基準に準ずることとする（各分野の専門家であること）

- ・複数講師（理学療法士）の場合、講師は全員認定・専門理学療法士であること（グループワークのファシリテーターなど、補助講師については登録理学療法士であること）

- ・講師ポイントの認定は、30分以上の講義を行った認定・専門理学療法士を対象とする（グループワークのファシリテーターなど、講義を行わない補助講師のポイントは認定しない）

- ・『講師1名が90分以上講義をする』以外の形式で開催を希望する場合、生涯学習局でポイント・点数付与の可否を判断する

- ・講師謝金や運営費用は、担当部局・委員会にて負担

- ・更新研修会開催日の8週間までに申請

- ・参加者の申込期間は、更新研修会開催日の4週～2週前の2週間

- ・申請書の提出先は、室井企画研修部長まで

5) 臨床実習指導者講習会の世話人認定者について

臨床実習指導者講習会世話人認定申請のあった以下の1名について、賛成多数にて承認された。

日向 汰斗（令和リハビリテーション病院）

次回、令和6年度第2回理事会（拡大）

日時：令和6年5月17日（金）

会場：県士会事務所（ハイブリッド開催）理事・監事：対面orWEB 部長：WEBのみ

以上

❖お知らせ❖

報酬における業務相談受付（会員限定）のご案内

職能局 医療介護保険部

部長：大塚 剛

医療・介護報酬における業務相談を再開します。以下からご相談ください。

医療保険は令和6年7月より介護保険は令和6年6月よりそれぞれ相談を開始します。

ご相談の際には件名に千葉県PT士会業務相談とご記入の上、内容欄に会員番号・所属・お名前をご記入ください。尚、このメール相談で使われた個人情報、相談内容については外部に漏れないように管理を行い、相談目的以外の用途での無断使用はいたしません。

・メールアドレス

chibapt_iryu_kaigo@yahoo.co.jp



※QRコードを読み取り後QRコード作成サイトのHPに飛びますが、そのページの上部の「メール作成画面はこちら」をタップするとメール作成画面が現れます。



令和6年度 認知症リハビリテーション専門職研修（基礎コース） の開催について

令和6年5月吉日

千葉県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連携推進会議

会長 西山 晴彦

今年も千葉県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連携推進会議（略称：ちばPOS）として、認知症リハビリテーション専門職研修（基礎コース）を開催することとなりました。多くの方の参加をお待ちしております。

尚、ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。

記

- 1) 名 称 令和6年度 認知症リハビリテーション専門職研修 基礎コース
- 2) 方 法 オンライン+アーカイブ（動画）レポート
- 3) 日 程 基礎コース；令和6年7月20日（土）13：00～17：30（予定）
- 4) 対 象 者 千葉県作業療法士会・千葉県理学療法士会・千葉県言語聴覚士会の会員
- 5) 研修内容 認知症リハビリテーション専門職研修 基礎コース ※プログラム参照
- 6) 申込方法 下記のグーグルフォームかQRコードにて申し込んでください。
<https://forms.gle/8vvjm1VN8FxyzoMd7>
- 7) 申込期間 令和6年6月1日（土）～7月6日（土）
- 8) 定 員 40名
- 9) 参 加 費 5,000円
- 10) 備 考；



- ・参加費振込後に、受講決定となります。7月13日（土）までに指定の口座に参加料金をお振込みください。
- ・振込後のキャンセルによる返金は受けつけませんのでご了承ください。
- ・研修会基礎コースの全課目を修了された方には、修了証をメールにて発行します。
- ・研修会当日に遅刻されると修了証が発行できないため、遅れる場合はご一報ください。
- ・今回の研修は、今後、開催予定の応用コース研修の受講要件となります。

- 11) 問合せ先：千葉県認知症リハ推進委員会

委員長 横山 誠治 e-mail: ninnchisyureha@yahoo.co.jp

令和6年度 認知症リハビリテーション専門職研修 基礎コース（予定）

日時：令和6年7月20日（土）13：00～17：30

【受付開始：12：50～】

場所：オンライン（Zoomにて）定員：40名

※アーカイブ配信は、グーグルフォームでレポート提出

7月20日（土）スケジュール（基礎コース「認知症の人の基本的理解」）

	予定	講座名	具体的内容・要点	講師	時間
1	13：00 ～13：05	オリエンテーション		認知症リハ研修 委員長	5分
2	13：05 ～14：35	認知症の障害の本質と 認知症原因疾患への理解	・DSM-5と社会的認知障害の理解 ・認知症の原因疾患（MCI、若年性含む） ・認知症と間違えやすい状態や疾患 ・認知症の重症度（評価と特徴） ・認知症の中核症状の理解（高次脳機能障害との関連含む） ・認知症における Impairment・Environment・Narrative ・認知症の悪化要因	村島久美子 氏 (認知症在宅生活 サポート室)	90分
	14：35 ～14：45	休憩			10分
3	14：45 ～16：15	認知症の画像診断 認知症の薬物療法	・認知症の画像診断を理解できる ・各認知症の画像の違いや経時的な変化を把握できる ・薬剤療法の基本 ・扱いに気をつけた方がいい薬 ・リスク管理（せん妄・転倒など） ・代表的な認知症に対する薬剤の理論と効果	上野 秀樹 氏 (ポプラクリニック)	90分
	16：15 ～16：25	休憩			10分
4	16：25 ～17：25	認知症の人の生活支援 多職種協働・連携	認知症患者の生活・参加の支援 生活支援（自立支援・環境支援等） 在宅におけるリスクマネジメント 地域での支援活動、地域ケア会議等	芝井 孝祐 氏 (九十九里病院)	60分
5	17：25 ～17：30	アンケート・事務連絡		ちばPOS代表 実行委員長	5分

アーカイブ	基礎コースアーカイブ配信			
アーカイブ① 6～7月	地域の現状と課題 行政の施策	・認知症に関する社会資源 ・国・県の施策と千葉県の現状	千葉県高齢者福祉課 認知症対策推進班	30分
	認知症の人との コミュニケーション	・認知症の人との関わり、コミュニケーション	伊藤 美雪 氏 (エール訪問看護 ステーション)	60分
	認知症当事者からの声		日本認知症本人 ワーキンググループ (JDWG)	20分
アーカイブ② 7～8月	行動・心理症状（BPSD） の原因・背景および障害 構造の理解	・行動・心理症状（BPSD）が出現する原因の理解 ・行動・心理症状（BPSD）と心理的要因 ・行動・心理症状（BPSD）への基本的対応方法 ・行動・心理症状（BPSD）の改善に向けた取り組み	下田 辰也 氏 (君津中央病院)	60分
	リハビリテーション支援 (アクティビティケア等)	認知症患者に対して、実際に行われているリハビリテ ーション支援	石井 弓子 氏 (袖ヶ浦さつき台病院)	60分

❖ 編集後記 ❖

●新年度が始まって

ニュース編集部 部長 纈 纈 琢 磨

暑い日が増えてきていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ニュース編集部 部長の纈纈です。会員の皆さま、いつも県士会ニュースをご覧いただきありがとうございます。

さて、皆様、新年度が始まり診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス報酬のトリプル改定もあり、忙しい日が続いているかと思います。

私も皆様と同じように関わっているデイサービスでの4月改定と医療法人での6月改定でバタバタと業務をおこなっています。

本当にスケジュール管理もできていない状況で自分でも嫌になってしまい、気持ちが落ち込むこともありますが、喉元過ぎれば熱さを忘れる！で乗り切ろうとしています。でも、スケジュール管理はしっかりと！！

最後になりますが、つたない文章を最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

今回のニュース原稿の締め切りは
令和6年6月30日です！

千葉県理学療法士会は働きやすい職場づくりを応援しています

困ったときは相談窓口(外部)へ

千葉県理学療法士会外部相談窓口紹介ページ
<https://www.chiba-pt.or.jp/pg2188624.html>



問い合わせ先

- 千葉県理学療法士会ホームページ
<http://www.chiba-pt.org/>
- 求人広告のお申込・お問い合わせ
chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp
- ニュース編集部
部長 纈 琢磨
t.kouketsu@asunargroup.jp

※当県士会ニュースの無断転載・引用はかたくお断りいたします

発行人 田 中 康 之

発行 一般社団法人 千葉県理学療法士会
事務局

〒260-0013 千葉市中央区中央1-11-1
千葉中央ツインビル1号館1005号室

Tel 043-301-3065/Fax 043-301-3066
(電話対応の詳細はHP参照)

Mail chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp

編集部 部長 纈 琢磨

医療法人社団 君津あすなろ会
小見川あすなろクリニック

〒289-0314 千葉県香取市野田280-1

Tel 0478-79-5683/Fax 0478-79-5684

Mail t.kouketsu@asunargroup.jp